

MAZCA

ナスカ

ACT 42



作 SATOTOMO

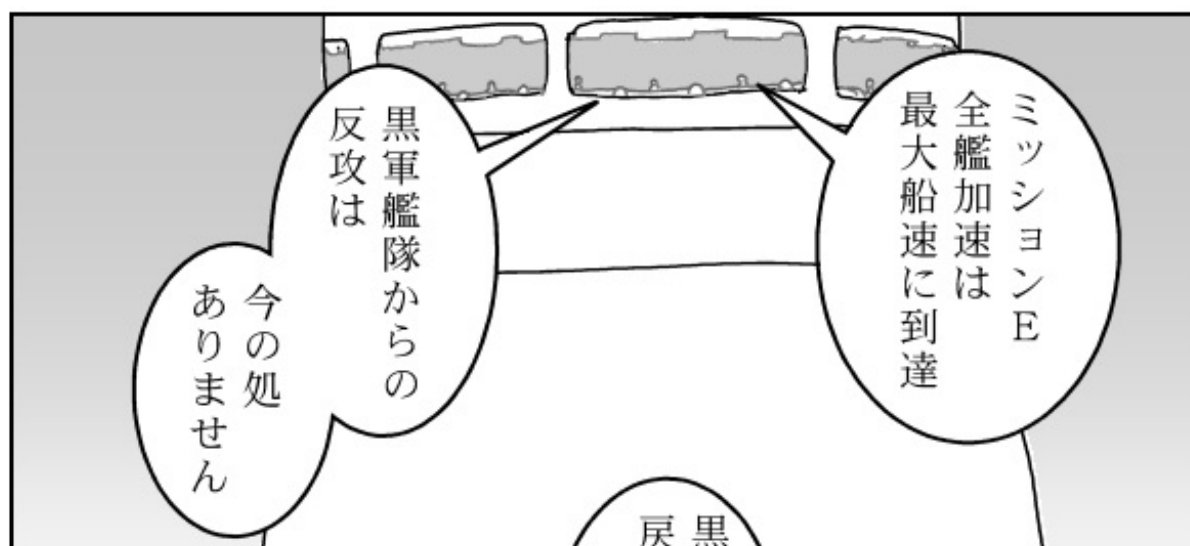
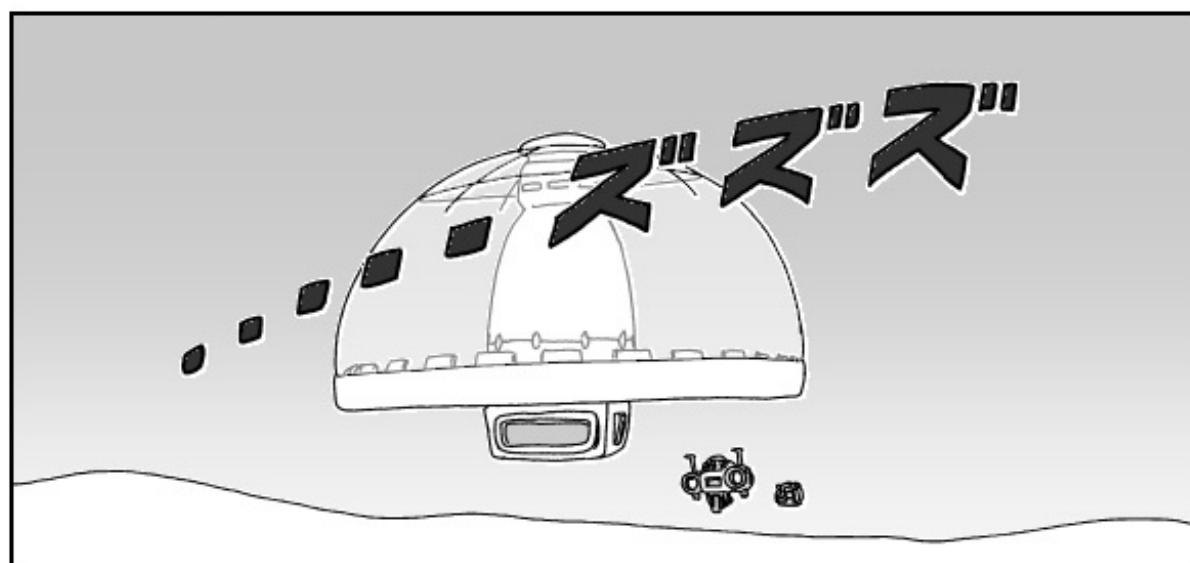
MAZCA

ナスカ

ACT 42



作 SATOTOMO







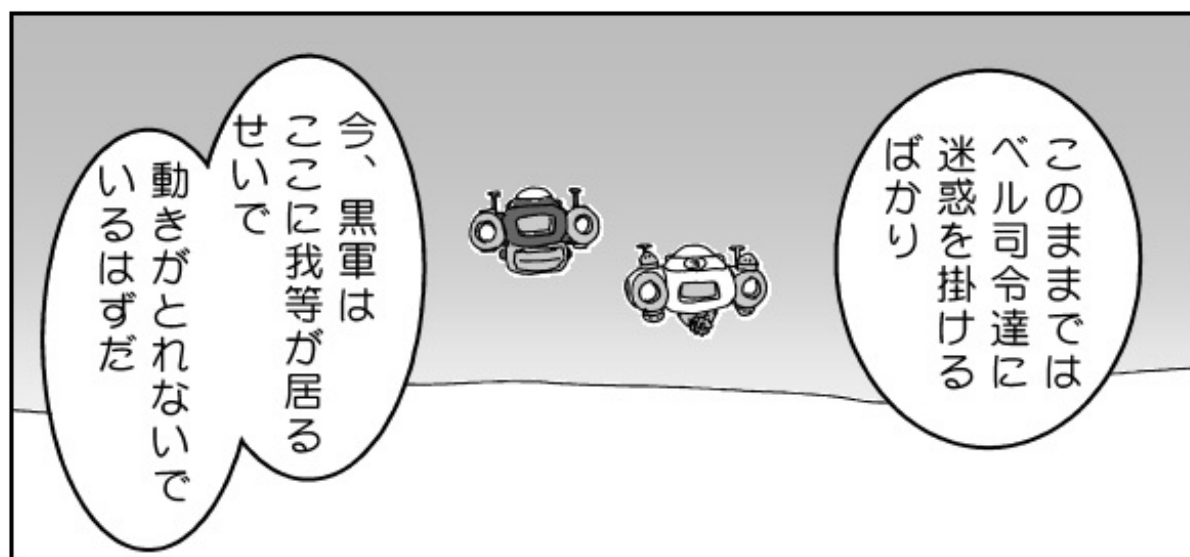
これ以上の滞在は
意味が無さそうだ

退散するのが
得策だろう



どうせこちらに
君達を拘束しておける
術はないのだし

いつでも
好きな時に
退室してくれ



このままでは
ベル司令達に
迷惑を掛ける
ばかり

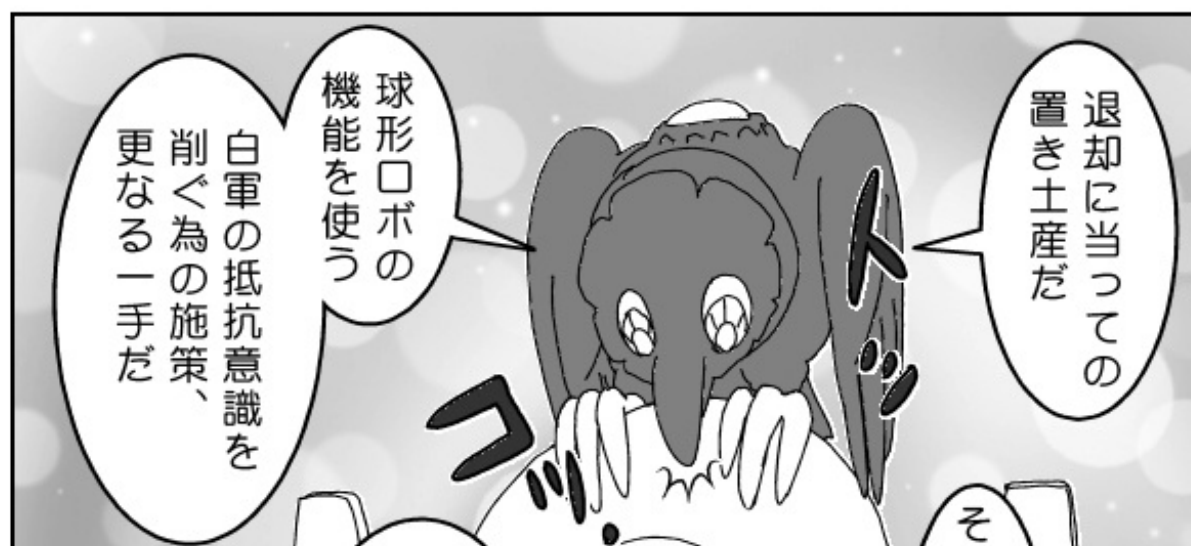
今、黒軍は
ここに我等が居る
せいで
動きがとれないで
いるはずだ





「黙って」とは
言っていない

何かやる
つもりなの？



退却に当たっての
置き土産だ

球形ロボの
機能を使う

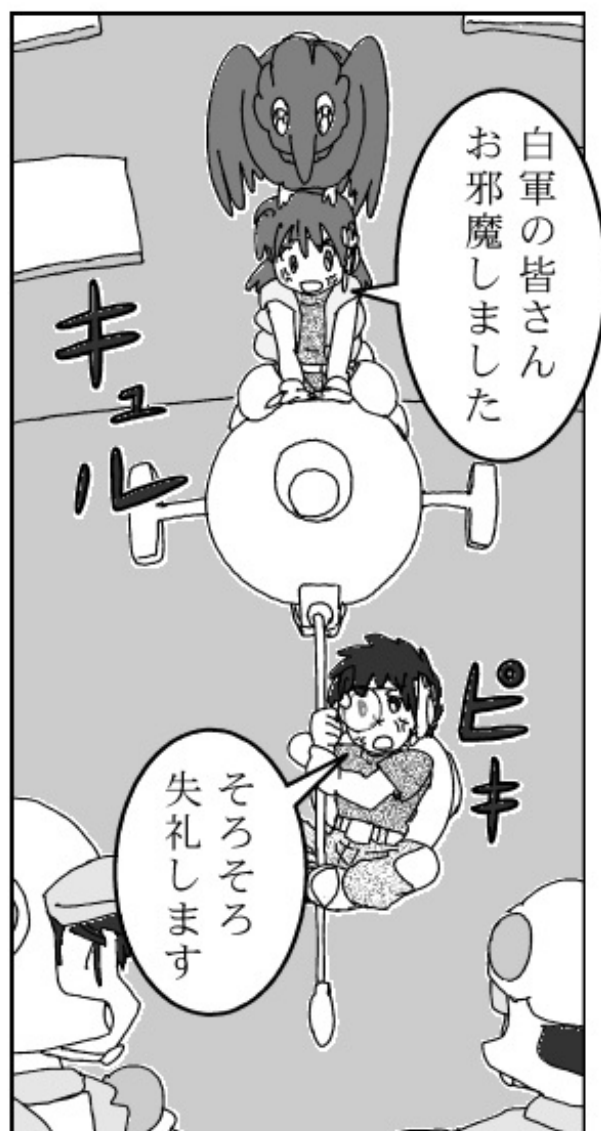
白軍の抵抗意識を
削ぐ為の施策、
更なる一手だ



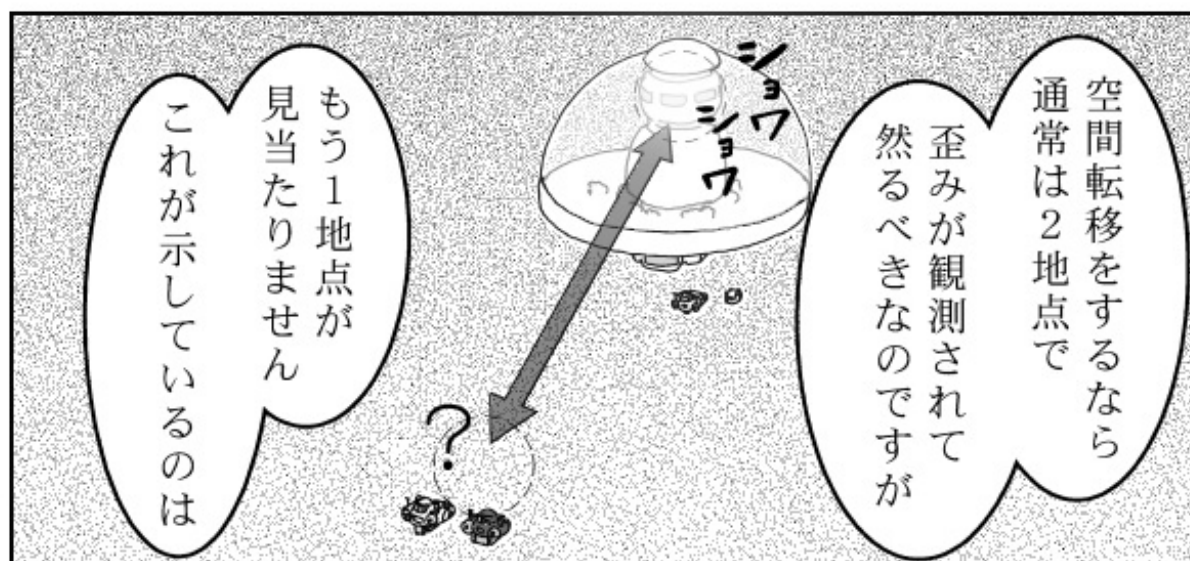
そういうことね
破壊工作じゃ
ないなら・・

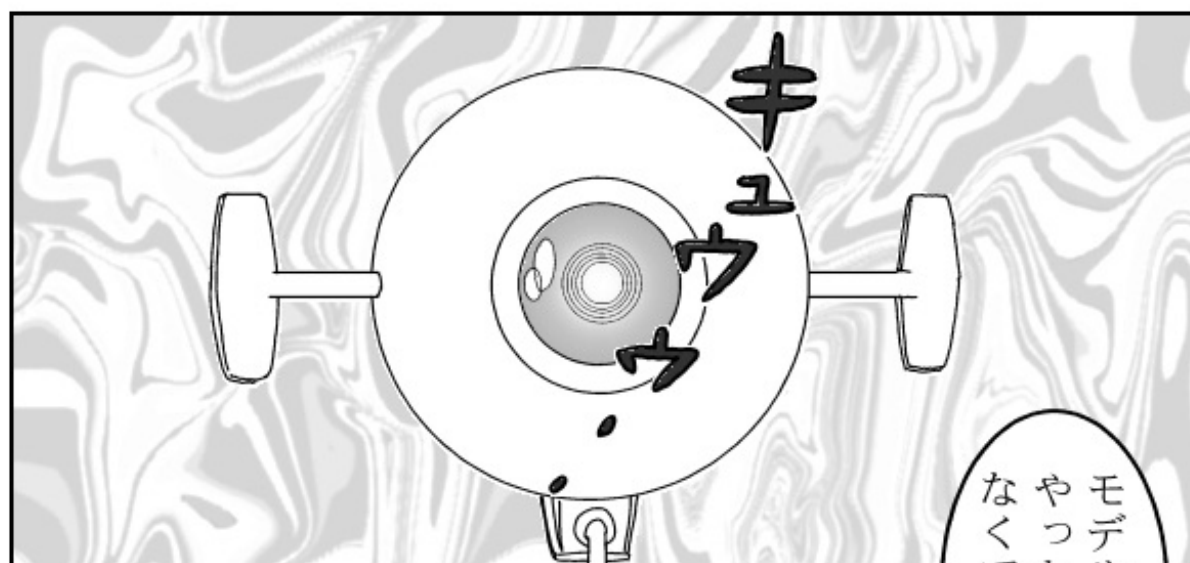
折角後退を
してくれてる
敵さんの

戦意の火に
油を注ぐことには
ならなさそうだ









モデルは
やったことが
なくて・・

こんな感じで
いいかしら？

白軍の人達の戦意を
煽っちゃったり
しないかしら



それに関しての判断は
ちよつと待って

投影された
ホログラムを
見てからだ









シミュレーションデハ
30secイジョウノ
トウエイハキケン

ありがとう
それじゃ

ロボから作戦進行の
タイムテーブルを
指示してくれ



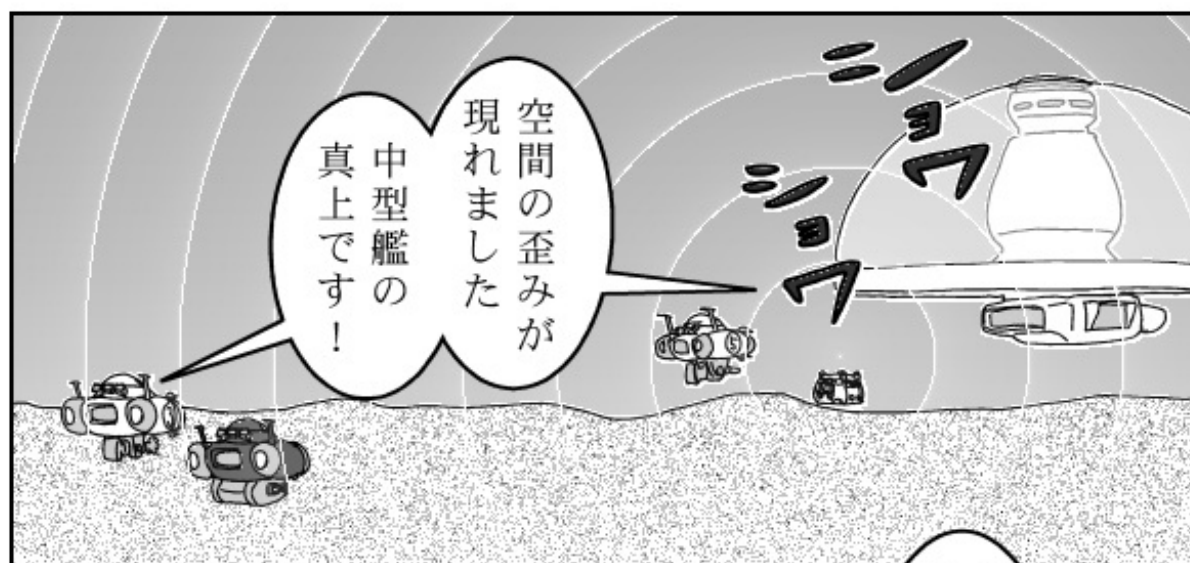
ロボの指示は
僕のビューワに
アレンとロックは
その内容を、僕の
思念から読取って

それを基に
ロックと僕で
ストーリーム転移を
実行する



アレンは自然に
振舞って
それで問題無い
と思う

じゃ、早速
作戦を決行
しましょう



空間の歪みが
現れました
中型艦の
真上です！

ニョフ
ニョフ



シナプスセンサが
とんでもない値を
示しています！

間違い無い

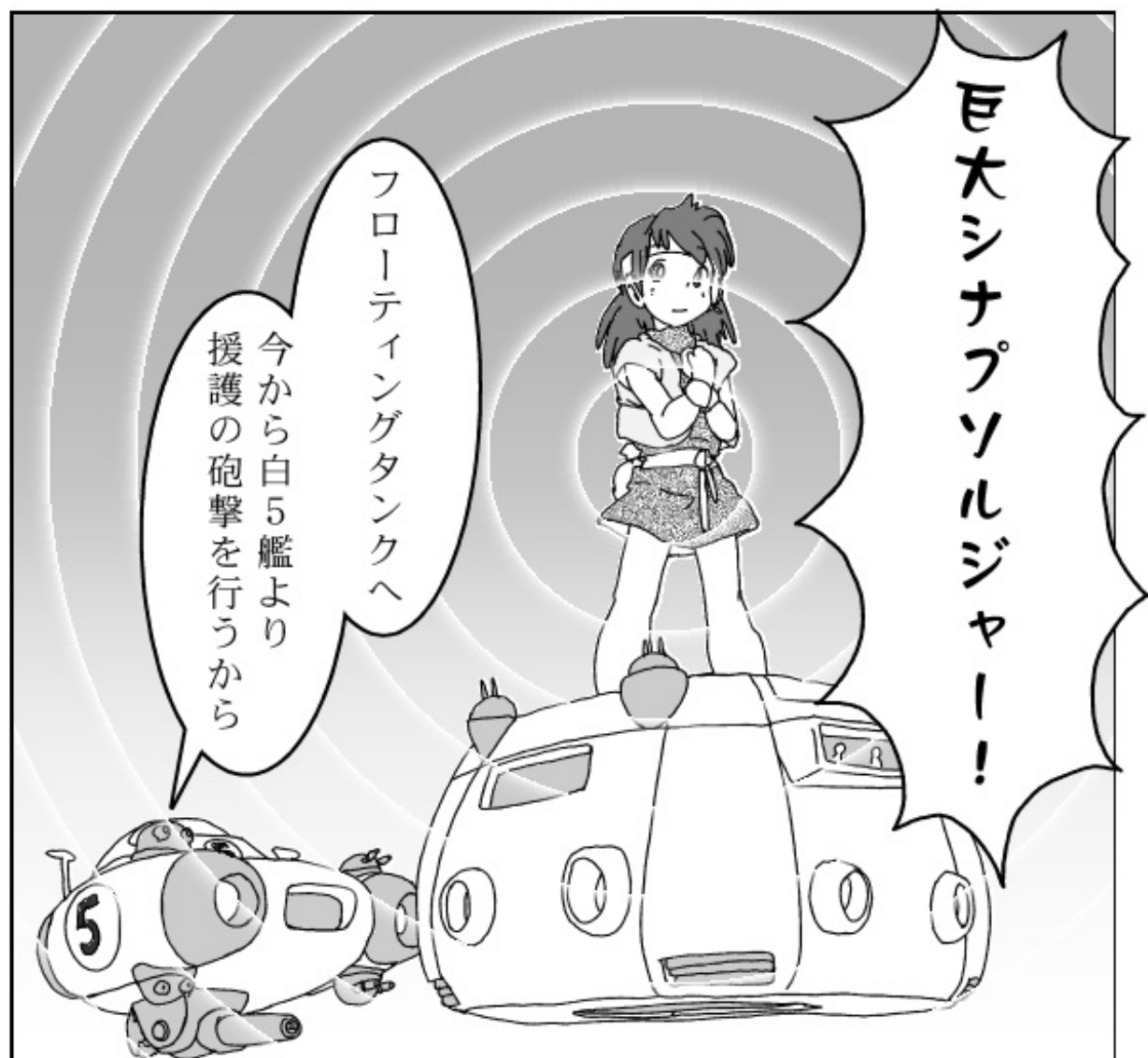
ナス力達が
動き始めたんだ

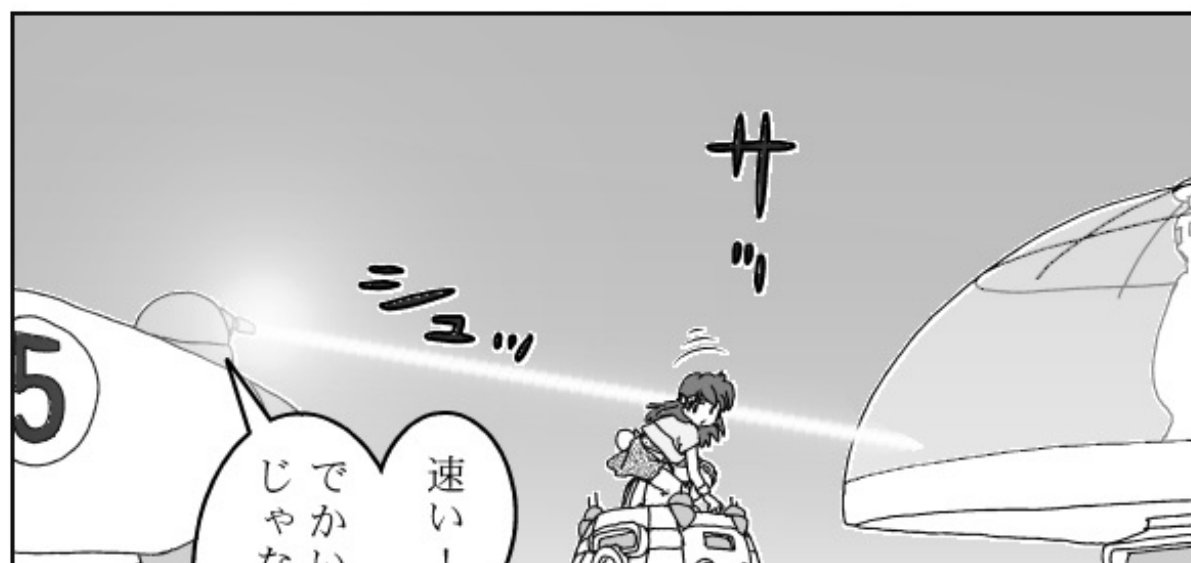


これって
ネイティブホルダーが

去り際に言い
残して行った

奴等の
取って置き
ってこと？



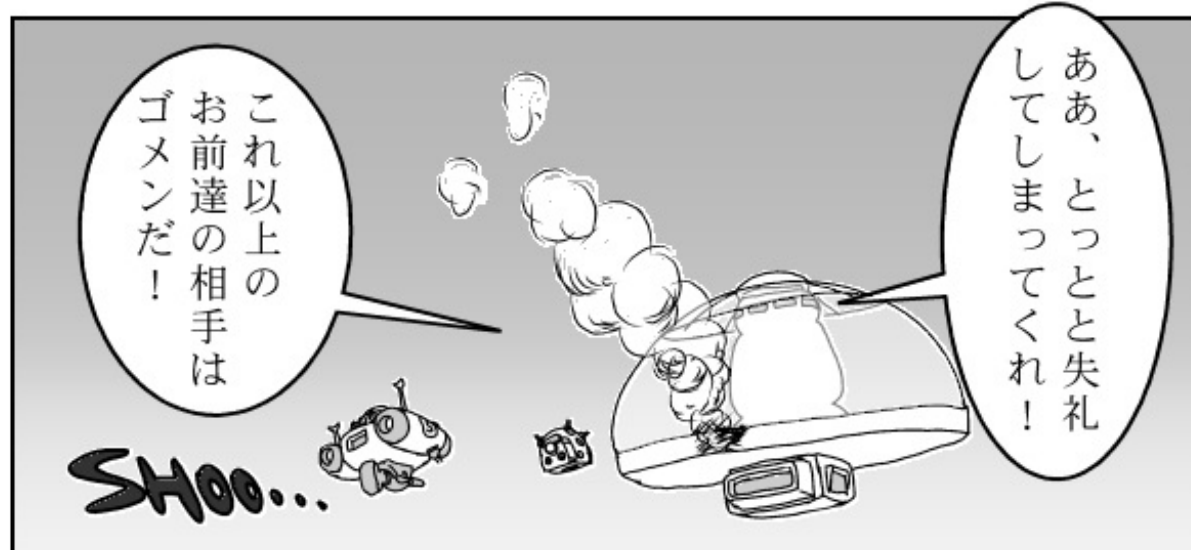


相手は
シナプソルジャーだと
何度言えば判る!



今度こそ
本当に
失礼します

取って置きの
披露は
ここまで



これ以上の
お前達の相手は
ゴメンだ！

ああ、とっとと失礼
してしまってください！

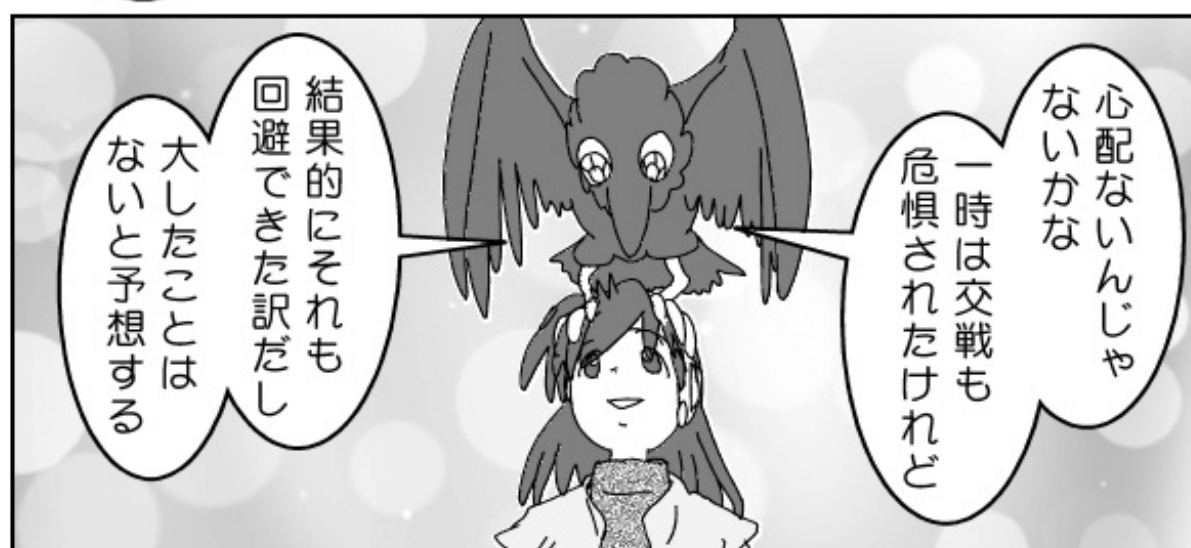
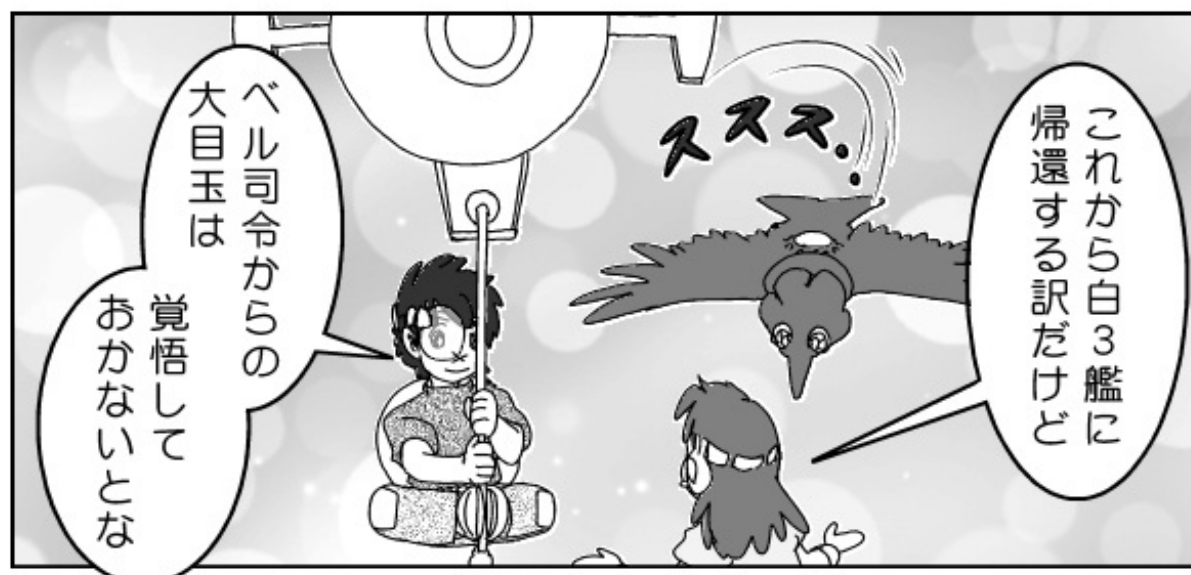
SHOO...



あの余裕の
なさったら・・・
這々の体とは
正にこのことだな

すごい勢いで
逃げて行く







人には羽根は
ないんだよな
ホネ休みなら
ありだけれど



アハハハ
ハハハハ



？
イッタイナニガ
オカシイノ
デスカ

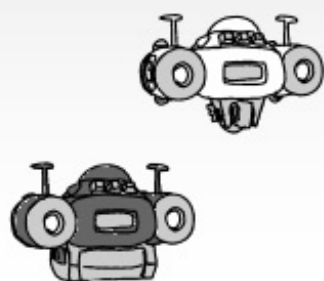
ロボのお前には
判らないこと
だっだな

たわいもないことだし
気にしなくていいよ

その後
黒軍艦隊は
ナス力達を収容

S
H
I
O
O
...

本部基地のある
オアシスへの
帰路に着いた



今件以降、
白軍の活動も
鳴りを潜め

東の間の
平穏な日々が
訪れたのである

おしまい

NAZCA ACT42

作者 SATOTOMO

E-mail BXJ05041@nifty.com

URL <http://satotomo.la.coocan.jp>

2018年4月14日

本書の一部または全部を無断で複製することは禁止します。

NAZCA ACT42

<http://p.booklog.jp/book/121487>

著者 : SATOTOMO

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/satotomoyuki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/121487>

電子書籍プラットフォーム : パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社トゥ・ディファクト